

## 【報告事項】(1)令和8年度内部被ばく検査の検査体制について

### 令和8年度以降の体制

震災から、14年が経過し、受検者数は全体として減少傾向にあります。一方で令和7年度の学校巡回検査における受検率は7割近くと一定水準を維持しています。また、アンケートの結果から、一部の市民には健康不安が根強く残っており、検査の継続を求める声も確認されています。これらを踏まえ、検査体制を維持しつつ、規模を適正化した体制への移行を検討しました。

#### ①市所有の移動式ホールボディカウンタ（WBC）車1台による検査

##### ・学校巡回・・・対象学年を限定し、1台体制

##### 小学校2・5年生を対象

##### 中学校の巡回検査は廃止

- ・地区巡回・・・学校の長期休暇期間中に地区学習センター等において実施
- ・小児用検査・・・概ね6カ月から2歳未満を対象として実施
- ・施設巡回・・・2年に一度、障害者支援施設等において実施

#### ②委託医療機関での検査

- ・委託医療機関2カ所（福島県労働保健センター、済生会春日診療所）
- ・県所有WBC車1台において、予約制で実施  
保健福祉センター配置・毎週土曜日

【報告事項】(2)令和7年度WBCによる内部被ばく検査の実施状況について

令和7年度内部被ばく検査実施状況

WBC（ホールボディカウンタ）による内部被ばく検査実施状況につきまして、下記のとおり報告いたします。

ア 検査人数

単位（人）

年齢区分（※1）	対象者数（※1）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	令和7年度受検者数 （令和7年4月～令和7年11月）
10歳未満	17,269	7	27	304	115	144	360	329	439	1,725
10歳代	22,525	10	29	467	377	101	582	327	366	2,259
20歳代	23,787	2	3	1	1	5	2	3	2	19
30歳代	26,423	2	6	3	7	5	1	3	2	29
40歳以上	172,865	66	135	1	30	65	0	5	4	306
計	262,869	87	200	776	530	320	945	667	813	4,338
住登外		2	2	16	8	3	20	5	10	66
ひらた中央病院		0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	262,869	89	202	792	538	323	965	672	823	4,404

（※1）年齢区分の基準日は令和7年3月31日、対象者数は令和7年3月末の住民基本台帳人口です。

○学校巡回検査

市立・私立・国立小中学校、松陵義務教育学校、ふくしま支援学校、県立大笹生支援学校、福島大学附属特別支援学校 全66校

→ 令和7年11月末時点で54校実施

児童・生徒数に対する受検率平均 → 62.2%      【参考】令和5年度受検率平均 73.9%  
令和6年度受検率平均 67.7%

引き続き、残りの12校の検査を実施してまいります。

○地区巡回検査

4月・・・杉妻地区（令和7年4月7日～4月18日 杉妻学習センター：土日を除く10日間）

受検者 67名      【参考】平成28年度 → 65名（9日間実施）

令和3年度 → コロナのため中止

令和4年度 → 101名（11日間実施）

5月・・・飯坂地区（令和7年5月12日～5月23日 飯坂学習センター：土日を除く10日間）

受検者 144名 【参考】平成26年度 → 181名（11日間実施）  
平成28年度 → 136名（11日間実施）  
令和3年度 → コロナのため中止  
令和4年度 → 158名（11日間実施）

7～8月・・・東部地区（令和7年7月28日～8月1日 もちずり学習センター：5日間）

受検者 37名 【参考】平成26年度 → 143名（5日間実施）  
大波地区 大波小学校  
平成28年度 → 125名（11日間実施）  
平成30年度 → 76名（9日間実施）  
令和5年度 → 92名（10日間実施）

蓬萊地区（令和7年8月4日～8月8日 蓬萊学習センター：5日間）

受検者 58名 【参考】平成27年度 → 92名（11日間実施）  
平成29年度 → 224名（11日間実施）  
令和2年度 → 65名（11日間実施）  
令和5年度 → 128名（11日間実施）

3月・・・松川地区（令和8年3月9日～3月19日 松川学習センターで実施予定）

【参考】平成27年度 → 174名（11日間実施）  
平成28年度 → 211名（11日間実施）  
令和元年度 → 76名（11日間実施）  
令和5年度 → 108名（11日間実施）

#### ○委託検査機関

（公財）福島県労働保健センター、済生会春日診療所（川俣町）

令和7年11月末時点の受検者 35名 【参考】令和5年度受検者 95名  
令和6年度受検者 69名

#### イ 小児用WBCの実施状況について

令和7年11月末時点の受検者 14名 【参考】令和5年度受検者 21名  
令和6年度受検者 22名

#### ウ 検査結果

受検者全員が、預託実効線量1ミリシーベルト未満となっています。

## エ 事後フォロー等の実施状況について

### 1. 令和7年4月～11月の受検状況

- ・受検者数 4,404名
- ・うち放射線セシウム検出者 → 16名

検出者に対しては概ね2～3ヶ月後に再検査の案内を送付するとともに、数値が比較的高い方については、個別に事後フォローを行っています。

### 2. 数値が高く事後フォローを実施した事例

#### 【事例①】

- ・居住地：福島市内 ・年齢、性別：10代、女性
- ・受検日：令和7年10月22日
- ・検出値：Cs134 → 220Bq、Cs137 → 250Bq  
(対応状況)
- ・学校を通じて検出結果を通知。
- ・同居の母に電話連絡し、結果説明及び生活状況の聞き取りを実施。
- ・山菜等の汚染されやすい食品の摂取や被ばくの要因となる行動は確認されず。
- ・再検査の案内を送付し、受検予定。

#### 【事例②】

- ・居住地：福島市内 ・年齢、性別：10代、男性
- ・受検日：令和7年11月25日
- ・検出値：Cs134 → 260Bq、Cs137 → 300Bq  
(対応状況)
- ・学校を通じて検出結果を通知。
- ・事後フォロー通知と再検査案内を送付、受検予定。